

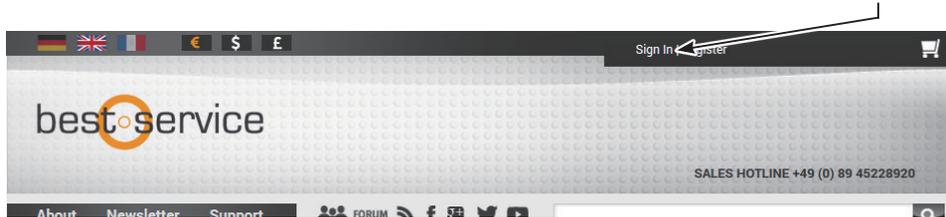
ENGINE / DL 製品ダウンロード・ガイド

※ここで引用している画像イメージ並びにインストール方法は、2015年12月現在のものであり予告無く変更する場合がございます。予めご了承下さい。

本製品（ダウンロード版 ENGINE 製品）をお使いいただくには、以下の手順にて BEST SERVICE 社 WEB サイトへの製品登録（レジストレーション）及び、製品データのダウンロード／インストール、E-License 方式によるアクティベーション（認証）をお済ませいただく必要がございます。

※ 手順内の各フォームへの文字入力は、全て半角英数字にて行ってください。

1. Best Service 社 web サイト (<http://www.bestservice.de/>) に接続し、画面右上にある [Sign In] をクリックします。



【Best Service 社 WEB サイトの表示言語について】



Best Service 社 WEB サイトがドイツ語表記になっている場合は、WEB ページ左上の英国旗のアイコンをクリックして、英語表記に変更します。

2. Best Service 社 web サイト内ユーザーアカウントへのログイン画面が表示されます。BestService 社へご登録済みの Email アドレスとパスワードを入力して [Sign in] をクリックし、ユーザーアカウントへログインします。

Welcome
to your personal area at Best Service.

After your successful login you will be able to edit your personal data, register, activate and download your products.

Please sign in with your email address and your password.

Email Address:

Password:

[Forgotten password? Click here!](#)

[No customer account? Click here!](#)

Best Service 社ユーザーアカウントのパスワードをお忘れの方はこちらからパスワードを再発行します。

"My products" ページに、ユーザーアカウントへ登録されたプレゼント品が表示されています。



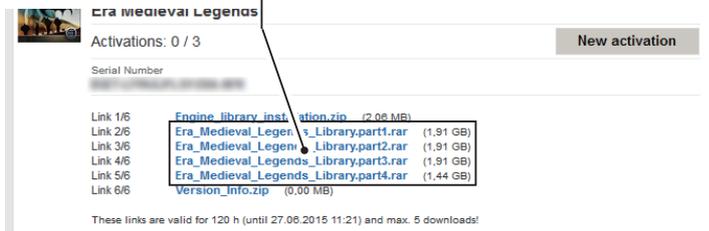
3. ライブラリデータをダウンロードする

ENGINE 製品のライブラリデータを取得します。"My products" ページに表示されているご購入製品の "Create new download links" リンクをクリックします。

※画像は、ERA MEDIVAL LEGENDS の場合です。



ライブラリデータのダウンロードリンクが生成されます ("製品名_Library.rar" など)。ダウンロードリンクをクリックして、ダウンロードを開始します。

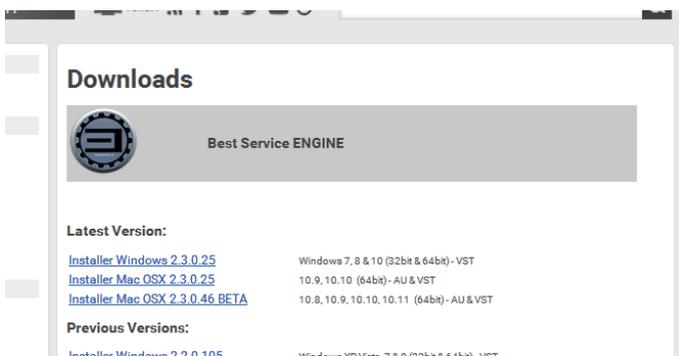


※生成されたダウンロードリンクは、120 時間有効です。120 時間が経過した以降は、再度ダウンロードリンクの生成が必要です。

※"製品名_Library.part1.rar"、"～.part2.rar" など、ファイル名が連番となっている分割 ".rar" ファイルは、全て同一のディレクトリに保存ください。

4. ENGINE 2 インストーラ (アップデータ) をダウンロードする

Best Service 社 WEB サイト内 Downloads ページ (<http://www.bestservic.de/en/downloads.html>) に接続します。Downloads ページから、ご利用の環境に合わせて ENGINE 2 サンプルプレイヤーの最新インストーラ (兼アップデータ) をダウンロードします。



続いて、ENGINE 2 サンプルプレイヤーのインストールを行ないます。ENGINE 2 サンプルプレイヤーのインストール手順は、別ページ「ENGINE 2 インストール・ガイド」をご参照下さい。

ENGINE 2 サンプルプレイヤー MacOS X インストール・ガイド

ENGINE 2 のマニュアルについて

ENGINE 2 の日本語マニュアルは、弊社 WEB サイト内マイページ (<http://www.crypton.co.jp/mypage/>) にてダウンロード公開しています。

1. BEST SERVICE 社 WEB サイトからダウンロードした zip ファイルを解凍したフォルダ内にある "Engine 2.x Installer.pkg" アイコン (図 1) をダブルクリックしてインストーラを起動します。

※インストーラのファイル名は、バージョンにより異なります (図 1 は Ver2.3.0.25 の例)。



図 1

2. 「はじめに」が表示されるので、[続ける] をクリックします。

3. 「使用許諾契約 (End User Licence Agreement)」が表示されるので (図 2)、[続ける] をクリックします。使用許諾契約への同意確認ダイアログが表示されるので (図 3) 同意してインストールする場合は [同意する] をクリックします。インストールをキャンセルする場合は [同意しない] をクリックしてインストーラを終了します。



図 2

4. 「インストール先の選択」で、"このコンピュータのすべてのユーザ用にインストール" を選択し、[続ける] をクリックします (図 4)。

5. 「インストールの種類 (Macintosh HD に標準インストール)」が表示されますので、[インストール] をクリックします。



図 3

6. インストールが開始します。コンピュータに旧バージョンの ENGINE がインストールされている場合、引き継ぐ旧バージョンのファイルを選択するダイアログが表示されます (図 5)。通常は、設定ファイルのみを引き継ぐ [Keep Preferences] をクリックします。

※いずれを選択しても、E-License 認証の情報は引き継がれます。



図 4

7. インストール終了後にコンピュータの再起動を促すダイアログが表示されます (図 6)。[OK] をクリックします。

8. インストールが完了すると、インストールが成功したことを知らせる画面が表示されます。[閉じる] をクリックしてインストーラを終了した後、コンピュータを再起動します。



図 5



図 6

続いて、ライブラリデータのインストールを行ないます。ライブラリデータのインストール手順は、別ページ「ENGINE 2 ライブラリ・インストール・ガイド」をご参照下さい。

ENGINE 2 サンプルプレイヤー Windows インストール・ガイド

ENGINE 2 のマニュアルについて

ENGINE 2 の日本語マニュアルは、弊社 WEB サイト内マイページ (<http://www.crypton.co.jp/mypage/>) にてダウンロード公開しています。

1. BEST SERVICE 社 WEB サイトからダウンロードした zip ファイルを解凍したフォルダ内にある "Engine 2.x Installer Win.exe" アイコン (図 1) をダブルクリックしてインストーラを起動します。インストーラの起動後、[Next >] をクリックし、インストールを開始します。

※インストーラのファイル名は、バージョンにより異なります (図 1 は Ver2.3.0.25 の例)。

コンピュータに ENGINE の旧バージョンがインストールされている場合は、最初に旧バージョンのアンインストール画面が表示されます (図 2)。[Next >] をクリックして旧バージョンをアンインストールします。アンインストールをキャンセルする場合は [Cancel] をクリックしてインストーラを終了します。

2. 「Welcome」画面が表示されるので、[Next >] をクリックします。

3. 「End User License Agreement (使用許諾契約書)」画面が表示されます (図 3)。同意してインストールする場合は [I accept the terms of the license agreement] にチェックを入れ、[Next >] をクリックします。インストールをキャンセルする場合は [Cancel] をクリックしてインストーラを終了します。

4. 「Destination Folder」画面が表示されます。(図 4) VST プラグインをインストールする場合は、「Install VST plug-in」にチェックをつけます。

「Install VST plug-in」にチェックがついている場合、「Install 32-bit VST plug-in to location:」欄に表示されている VST プラグイン・ファイルのインストール先を確認します。[Change] ボタンをクリックすると、VST プラグイン・ファイルのインストール先を変更することができます。

64bit 環境にインストールされた場合、32bit 版と 64bit 版の VST プラグイン・ファイルそれぞれのインストール先が表示されるので、それぞれ確認/変更します。

5. 「Completing the InstallAware Wizard for Best Service Engine 2」画面が表示されます。[Next >] をクリックするとインストールが開始します。

6. ENGINE 製品のアクティベーションを行なう E-License Manager のインストーラが起動します (図 5)。[Next >] をクリックしてインストールを開始します。

7. E-License Manager のインストールが完了したことを知らせる画面が表示されます。[Finish] をクリックして E-License Manager のインストーラを終了します。

8. ENGINE 全体のインストールが完了すると、インストールが成功したことを知らせる画面が表示されます (図 6)。[Finish] をクリックして ENGINE のインストーラを終了します。

続いて、ライブラリデータのインストールを行ないます。ライブラリデータのインストール手順は、別ページ「ENGINE 2 ライブラリ・インストール・ガイド」をご参照下さい。

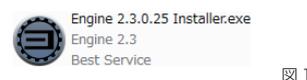


図 1

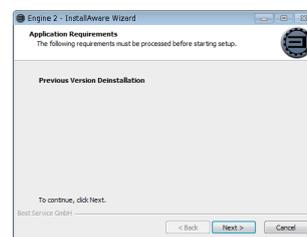


図 2

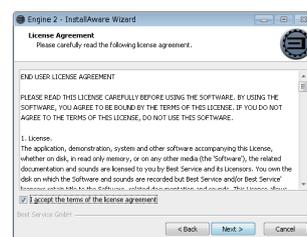


図 3

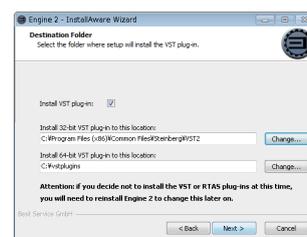


図 4



図 5



図 6

ENGINE 2 ライブラリ・インストール・ガイド (Win / Mac OSX 共通)

※ 手順内の画像は、Epic World の場合です。

1. BestService 社 WEB サイトよりダウンロードしたライブラリ・データ (".rar" ファイル) を解凍し、ライブラリ・フォルダを生成します。
"rar" 形式の圧縮ファイルに対応した解凍ソフトウェアをお持ちでない場合は、以下のようなフリーソフトウェアの導入をお勧めします。

■ Mac OSX 用解凍ソフトウェア

The Unarchiver : 【取得方法】 Mac App Store にて、"The Unarchiver" を検索／ダウンロードします。

■ Windows 用解凍ソフトウェア

7-Zip : 【取得方法】 7-Zip 公式サイト (<http://sevenzip.sourceforge.jp/>) にアクセスし、ダウンロードします。

※ 解凍ソフトウェアの取得方法／使用方法に関しましては、弊社テクニカルサポートのご提供対象外となります。ご了承くださいませ。

"~.part1.rar"、"~.part2.rar" など、ファイル名が連番となっている分割 ".rar" ファイルの場合は、全ての ".rar" ファイルを同一のディレクトリに保存します。多くの解凍ソフトウェアの場合は、"~.part1.rar" の解凍を実行すると、全ての ".rar" ファイルが自動解凍されライブラリ・フォルダ ("製品名 Library" フォルダ) が生成されます。



解凍して生成されたライブラリ・フォルダを、コンピュータ内のお好みの場所へコピーします。

2. コンピュータにインストールされた ENGINE 2 をスタンドアロンで起動します。

※ Mac 環境 では "ENGINE" という名前でインストールされています。

3. ENGINE 2 画面内右上にある、[Preferences] ボタンをクリックし、プリファレンス・ページを表示します。



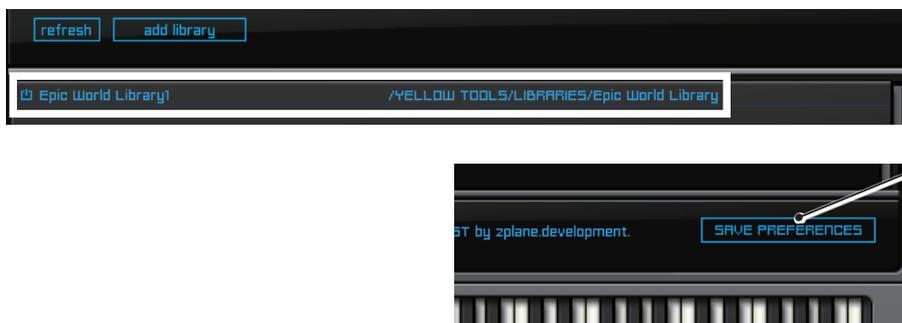
4. プリファレンス・ページ上部に並ぶボタンの中から、[Libraries] ボタンをクリックします。



5. [add library] ボタンをクリックし、手順 1 でコンピュータ内に生成したライブラリ・フォルダを選択します。



6. 選択したライブラリ・フォルダのパスが表示されていることを確認し、ENGINE 2 画面内右下にある [SAVE PREFERENCES] ボタンをクリックします。



7. ENGINE 2 を再起動します。

以上でライブラリのインストールは完了です。続いて、E-License 方式によるアクティベーションを行います。アクティベーション手順の詳細については、別ページ「ENGINE E-License ガイド」をご参照下さい。

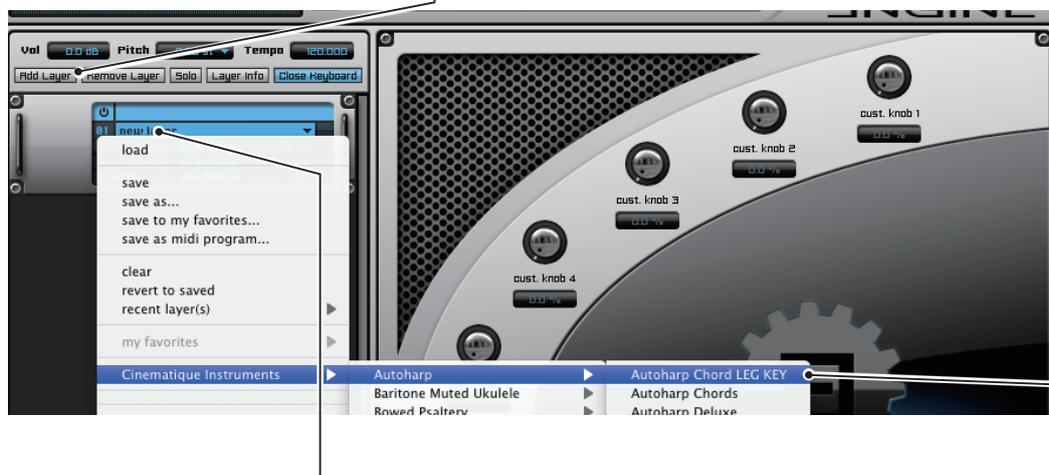
ENGINE E-LICENSE ガイド (ライブラリ認証手順ガイド)

ENGINE 2 サンプルプレイヤー搭載製品は、E-License 方式によりライブラリのアクティベーションを行います。以下の手順で認証をお済ませ下さい。

※ 手順内の各入力フォームへの文字入力は、全て半角英数字にて行って下さい。

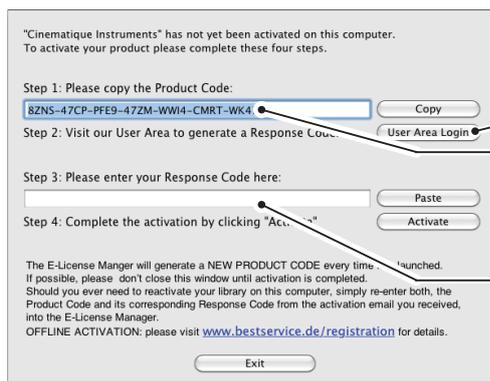
1. ENGINE をスタンドアロンで起動し、[add layer] ボタンをクリックして新規レイヤーを追加します。

※図は Cinematique Instruments の場合。



作成されたレイヤーのレイヤー名表示部分をクリックしてレイヤー・ドロップダウンメニューを開き、好きなインストゥルメントを選びます。

ライブラリのアクティベーションを行なう E-License Manager が起動します。[User Area Login] ボタンをクリックして Best Service 社 web サイト内ユーザーアカウントのログイン画面へアクセスします。



Product Code :
E-License に使用するプロダクト・コード
(手順 3 で必要となります)

Response Code :
E-License で取得したレスポンス・コードの入力場所
(手順 4 で使用します)

※ E-License Manager が起動する度に Product Code の文字列は変更されます。Response Code の取得／入力が済むまでは E-License Manager を閉じないようにご注意ください。

| オフライン環境にインストールされた場合

| Product Code をメモなどに記録して、オンラインのコンピュータから Best Service 社 WEB サイトに接続します。BestService 社 WEB サイト内右上にある [Sign In] ボタンからユーザーアカウントのログイン画面を表示します。

| BestService 社 WEB サイト >> <http://www.bestservice.de/>

2. WEB ブラウザが起動し、Best Service 社 web サイト内ユーザーアカウントへのログイン画面が表示されます。BestService 社へご登録済みの Email アドレスとパスワードを入力して [Sign in] をクリックし、ユーザーアカウントへログインします。

BsetService 社ユーザーアカウントのパスワードをお忘れの方はこちらからパスワードを再発行します。

3. My products 画面内に表示されているライブラリの [New activation] をクリックします。

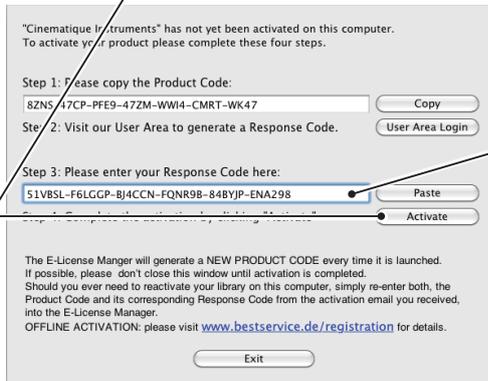
現在の Response Code 取得回数 (最高 3 回)

表示される入力フォームに、手順 1 で開いた E-License Manager に表示されている Product Code を入力します。

入力した Product Code に誤りが無いことを確認して [Submit] をクリックすると Response Code が発行されます。同時に、Best Service 社へご登録頂いた Email アドレスに、Response Code を記載した Email が届きます。

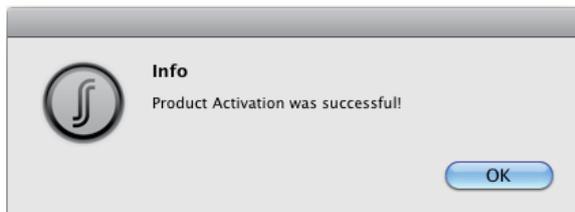
※通信環境やサーバの状況によって [Submit] ボタンをクリックした後、Response Code が表示されるまでに数分を要する場合がございます。その間、再度ボタンをクリックしないようご注意ください。Response Code 発行回数が多く加算されてしまう場合があります。

4. 取得した Response Code を、手順 1 で開いた E-License Manager の "Step3 : Please enter your Response Code here : " 欄に入力し、[Activate] をクリックします。



※ Response Code 取得中に E-License Manager を閉じてしまい Product Code が変更された場合は、"Step1 Please copy the Product Code : " 欄に表示されている Product Code を削除して、Response Code 取得に使用した Product Code を入力することで、取得した Response Code が使用できます。Response Code 取得に使用した Product Code は、Best Service 社から送られてくる確認用 Email に記載されています。

5. アクティベーションが成功したことを伝えるメッセージが表示され、ライブラリのアクティベーションが完了します。



以上で ENGINE 搭載製品の準備は完了です。動作をご確認ください。

【Response Code の発行回数について】

1 製品 (1 シリアルナンバー) につき、Response Code の発行回数は 3 回までです。Response Code の再取得方法は、本「ENGINE E-LICENSE ガイド」手順と同様になります。

※コンピュータの買い替えなどにより、限度回数を超える Response Code が必要となった場合は、Best Service 社へ理由を説明して、発行回数のリセット手続きを依頼する必要があります。

その際は以下の確認項目をお書き添えの上、弊社テクニカルサポート : [mpsupport@crypton.co.jp] までご連絡下さい。

【確認項目】

- ・ Best Service 社にご登録のお名前 (ローマ字)
- ・ Best Service 社にご登録の Email アドレス
- ・ Response Code 発行回数をリセットする製品名
- ・ Response Code 発行回数をリセットする製品のシリアルナンバー (my products ページに記載されています)